

児童養護施設似島学園

広島市の海の玄関宇品より海上を南に3km。
厳島と江田島との中ほど富士に似た島……安芸の小富士
島と呼ばれる似島があります。その島の東部、宇品に面し
た山麓300アールの広さの敷地内に似島学園がありま
す。風光明媚な広島湾、穏やかな瀬戸内の気候に抱かれて、
さわやかでのびのびとした生活を送っています。

園訓

昭和22年12月7日、天皇陛下御巡幸を奉迎。
お言葉「明るく 元気に」を賜る。爾来園訓とする。

指 標

働いて考え、考えて働く

| | |
|-----------|-----------|
| 生活教育（知）～道 | 愛と正義・感謝報恩 |
| 人間教育（情）～血 | |
| 労作教育（意）～土 | |



“働いて考え、考えて働く生産社会の育成”を主眼に学園（家庭）生活と学校生活の一体化を具現している。

児童養護施設似島学園 倫理綱領

[原 則]

児童養護施設に携わるすべての役員・職員（以下、「私（わたくし）たち」という。）は、日本国憲法、世界人権宣言、国連・子どもの権利に関する条約、児童憲章、児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律、児童福祉施設最低基準にかかげられた理念と定めを遵守します。

すべての子どもを、人種、性別、年齢、身体的精神的状況、宗教的文化的背景、保護者の社会的地位、経済状況等の違いにかかわらず、かけがえのない存在として尊重します。

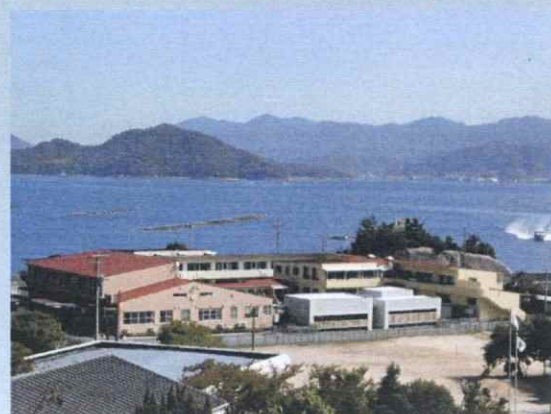
[使 命]

私たちは、入所してきた子どもたちが、安全に安心した生活を営むことができるよう、子どもの生命（せいめい）と人権を守り、育む責務があります。

私たちは、子どもの意思を尊重しつつ、子どもの成長と発達を育み、自己実現と自立のために継続的な援助を保障する養育をおこない、子どもの最善の利益の実現をめざします。

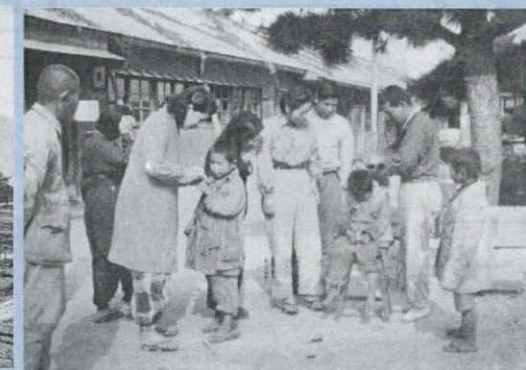
[倫理綱領]

- 1 私たちは、子どもの利益を最優先した養育をおこないます
- 2 私たちは、子どもの理解と受容、信頼関係を大切にします
- 3 私たちは、子どもの自己決定と主体性の尊重につとめます
- 4 私たちは、子どもと家族との関係を大切にした支援をおこないます
- 5 私たちは、子どものプライバシーの尊重と秘密を保守します
- 6 私たちは、子どもへの差別・虐待を許さず、権利侵害の防止につとめます
- 7 私たちは、最良の養育実践を行うために専門性の向上をはかります
- 8 私たちは、関係機関や地域と連携し、子どもを育みます
- 9 私たちは、地域福祉への積極的な参加と協働につとめます
- 10 私たちは、常に施設環境および運営の改善向上につとめます



沿革

- 昭和21年 9月 3日 戦災浮浪児34名を收容し、広島県戦災児教育所似島学園設立
初代園長森芳磨就任
- 昭和21年10月 1日 生活保護法による児童保護施設として認可される
- 昭和23年 4月 1日 児童福祉法制定により児童養護施設として認可される
- 昭和27年 9月15日 社会福祉法人似島学園として認可される
- 昭和30年 9月 3日 第2代園長吉川豊就任
- 昭和33年 5月 7日 社会事業等の施設に関する措置法の成立に伴い、建物、土地の無償貸付を正式に国より受ける
- 昭和35年 8月 6日 皇太子殿下の行啓を仰ぐ
- 昭和38年11月10日 自転車振興会の補助金を主体に児童健全育成のための総合施設建設に着工
- 昭和56年 4月 1日 児童収容棟（平和、曙）落成
- 平成 8年 4月 1日 第3代園長小野寺茂就任
- 平成 8年 9月 3日 似島学園開園50周年
- 平成 9年 4月 1日 定員210名から114名に変更
- 平成16年10月 1日 地域小規模児童養護施設「千田の家」開設（定員6名）
- 平成16年12月10日 新園舎老朽改築完工・落成
- 平成19年 4月11日 石井十次賞受賞
- 平成26年11月 8日 第4代園長高井竜司就任
- 令和 1年 7月12日 似島学園のぞみ複合施設新築完工・落成
- 令和 1年 8月 1日 地域小規模児童養護施設「青葉ホーム」開設（定員6名）



三、
そみい国のとも
はくぎのこよ
わにをこいぎ
のら興しこに
の子わさよむ
のちれらもの

二、
そ安い似と
は芸ぎ島も
わのいのよ
はれ小ぎわ
らら富こが
から士こま
のわをにち
のほら背花
こり負かし
のふもの

一、
そこいあど
はろぎげも
ちれあぼの
ちるかこの
はるくにこ
のれわらこ
のねがひ雄々
がはしきものはん

似島学園園歌

作詞 影山 正治
作曲 佃 義之



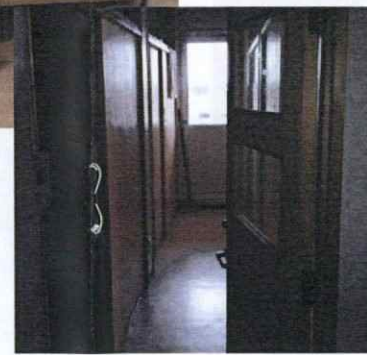
後藤新平像



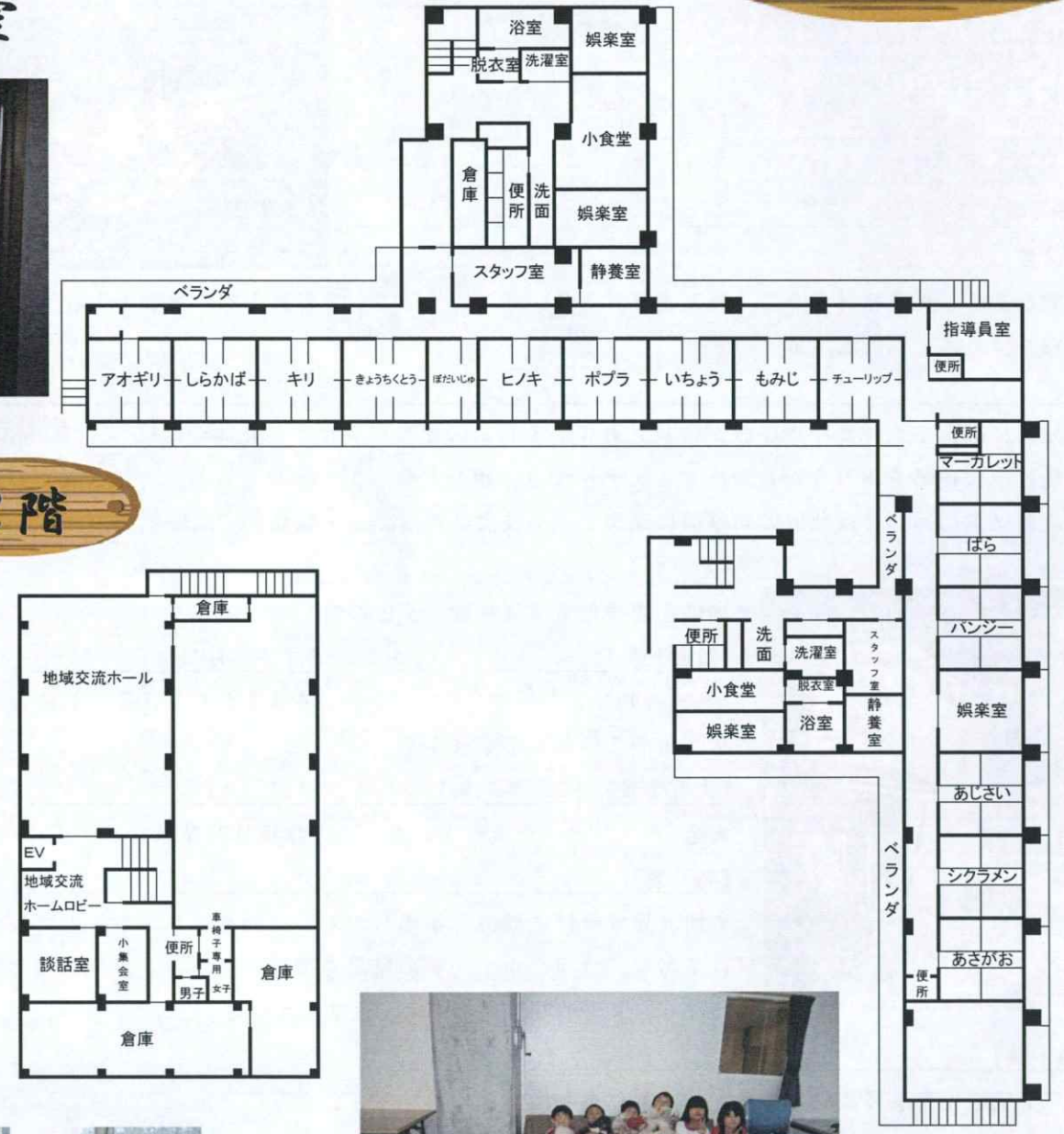
建物の平面図
 建物の面積 延面積3,997.50㎡
 建物の構造 鉄筋コンクリート造2階



居室



2階



玄関



厨房



幼児プレイルーム



地域交流ホール



概要

[名称]
児童養護施設 似島学園

[所在地]
〒734-0017
広島市南区似島町長谷1487

TEL 082-259-2456

FAX 082-259-2180

[許可年月日] [許可定員] [年齢]
昭和21年10月 1日 114名 2歳～18歳

[職員]
32名

施設長1名・児童指導員6名・職業指導員1名・保育士17名・事務員1名・栄養士1名
調理員等5名・嘱託医1名

[特色]
敷地内に広島市立似島小中学校が併設されているため、児童の多様化した諸問題について、施設・学校と密に連絡を取りながら対応することができ、福祉と教育が一体化した施設となっている。就学前の児童については地域の幼稚園に通園し、高校生は市内の公・私立高校に通学している。



[名称]
地域小規模児童養護施設 千田の家

[所在地] [許可年月日]
〒734-0003 平成16年10月 1日
広島市南区宇品東2丁目3-9

[許可定員] [年齢] [職員]
6名 2歳～18歳 指導員及び保育士3名

[特色]
本園（児童養護施設似島学園）のもとに独立した施設として設置されており、地域の中で一般の家屋を使用しているため施設の雰囲気はなく、家庭的な雰囲気の中で生活している。



[名称]
地域小規模児童養護施設 青葉ホーム（似島学園のぞみ内）

[所在地] [許可年月日]
〒734-0011 令和1年8月 1日
広島市南区宇品海岸1丁目11-8

[許可定員] [年齢] [職員]
6名 2歳～18歳 指導員及び保育士3名

[特色]
本園（児童養護施設似島学園）のもとに独立した施設として設置されており、建物内ワンフロアに生活住居を構えている。その中で地域住民との関係を構築していくことはもちろん、他フロアにグループホームを設置することで障害者との交流を進めることにより、同じ社会で生きる人間として正しく理解し、共に助け合い支え合って生きていくための基礎づくりを目指す。



社会参加に向けて地域で主体的に暮らす

年間行事

なかよし運動会

広島県内の児童養護施設の子どもたちが集まり、親善なかよし運動会が開催されます。子ども達は一生懸命練習して本番に挑みます。



こころの里親と里子の出会い

年中から中学3年生までの子ども達が里親さんとペアを組み、1日交流を持ちます。

年に1度の交流ですがとても楽しい時間を過ごし、来年も里親さん達に会えることを楽しみにしています。



親善なかよし球技大会

夏休み恒例行事の一つである親善なかよし球技大会。男子はソフトボールと軟式野球、女子はバレーボールと卓球が行われ、それぞれの大会で優勝を目指して頑張ります。子ども達から自然とお互いを励ます声、みんなで一人を支えようとする姿勢がとても強く感じられます。子ども達のそんな姿に職員も胸が熱くなりまた力をもらいました。



似島クリーンアップキャンペーン

森本ケンタさん、そしてフレスタの方約30名が来てくださり、似島一周ゴミ拾いを行いました。ゴミ拾いを終えるとフレスタの方々が用意くださった食材でバーベキューをしてくださいました。フレスタの方々、森本ケンタさんにたくさんの愛情をいただいた1日となりました。

盆法要並原爆慰霊行事

毎年8月5日に盆法要並原爆慰霊行事が行われます。午前中は学園内を清掃し、午後は平和学習の一環として全員で灯籠を作ります。夕方からはいのちの塔の前で盆法要をし、原爆で亡くなられた職員・児童の方々の供養をします。そして平和を願い灯籠を流します。



卒業生を祝う会

3月、卒業生を祝う会が行われます。会食の後、卒業生に歌のプレゼント。それぞれの思いが卒業生の心に届いていると嬉しいです。これから新しい環境の中で不安や戸惑い等あると思いますが、焦らず一歩ずつ前に進んでくれたらと思います。



北備里親交流

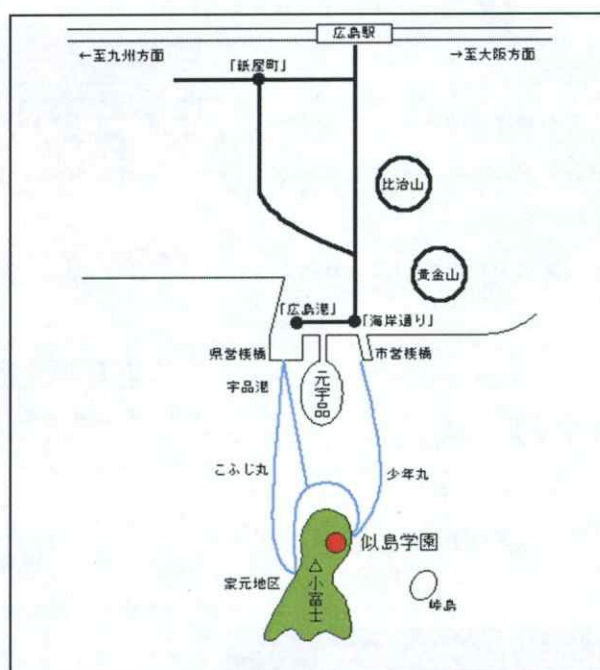
小学1年生から3年生の子ども達が北備里親の皆さんとの交流会に参加します。お昼ご飯は里親の皆さんと食べ、とても楽しい一日となりました。



ホーム菜園

子どもと職員が一緒になって汗を流し働くなかで生活、人間関係のあり方、仕事への心構えなどを自然に学び取っていき、自ら働き生産し生産物を得た喜びを子ども達と共に感じ取っています。





児童養護施設似島学園

〒734-0017 広島市南区似島町長谷 1487

<http://www.ninoshima-gakuen.jp/>

TEL:082-259-2456 FAX:082-259-2180

E-mail:ninoshima-gakuen@yacht.ocn.ne.jp